

## 甲子園に出場?! -地域の方と共に生きる-

昔の話ですが、春の選抜甲子園大会に出場する予定だった学校の話です。選抜の候補になった学校は、今と違って、該当の高校の野球部の生徒はもとより、その他の生徒であっても不祥事があれば出場停止になったそうですから、学校全体がしまっていたそうです。地元で調査が入り、地域から愛されているか、出場に値する学校かなど身元調査のようなこともあったと聞いています。



高校になると通学範囲が広いことから、地域とのつながりが小学校や中学校ほどありません。しかし、高校も地元地域ときちんと連携をとって、共同生活をしているのです。良くない噂は、小さなことがいつの間にか内容が誇張され、ものすごい速さであちこちに伝わるものです。信頼回復には、何年もかかると言われます。一度信頼を失うとなかなか取り返すのは難しいのです。

先日、学校の近くのコンビニから連絡がありました。店長に話を聞くと、店内でのタム口、店員への暴言とも受け止められる発言などなど、学校での日ごろの態度が、社会でもそのままの出ている生徒がいるようです。君たちの行動は、どこかで必ず誰かが見えています。誰も見ていないと思っても、君自身が見ています。将来、親となったとき、その姿を自分の子どもに見せることができますか？



列車の乗り方ひとつ、校内でゴミを捨てるのか拾うのか、そんな小さなことひとつで大きな差が出てきます。

そして、自宅の周りの方や学校周辺の方に進んで大きな声で挨拶をしましょう。人と人がコミュニケーションをとる基本です。

当たり前のことをきっちりとやれる人間になりましょう。それが、校長が日ごろから言われている、「**凡事徹底**」って事なんです！